## 教皇様は福者グアダ ルーペに対し、みな に拍手を求められま した

「グアダルーペは社会活動と科学的 研究に参加する女性キリスト信者の 模範です。新しい福者に拍手喝采しましょう」とおっしゃって話の結び となさいました。

オプス・デイ属人区長フェルナン ド・オカリス神父は、5月20日、日 曜日、マドリードにあるビスタアレグレ・アリーナで、列福式に参加した12,000人の信者たちと共に感謝ミサを捧げました。ミサの中で参加者に「神が私たち一人ひとりを通して実現したいお思いの《偉業》に対してもっと完全に」心を開くよう励ましました。

「聖人になりたいということ、これ こそグアダルーペがみずからの生涯 の望みとして受け入れた挑戦であ り、それが彼女を幸せに満ちた人に したのです」。こう強調した属人区 長は、「彼女はこの望みを実現させ るために特別なことをする必要はな かったしことを思い出させました。 「グアダルーペを取り巻く人々から 見ても、彼女は、自分の家族を心に かけ、ここかしこに移動し、一つの 仕事を終えるとすぐに別の仕事に手 を染め、自分の欠点を少しずつ改め る、みなと同じ普通の女性だったの ですし。

「聖人は、それぞれが神の《偉業》です。聖人とは、神がご自身をことは、神がご自身をことです。また、の姿です。また、の姿です。教会は、聖性の模範としったの女性信徒である。そがですがある。そのでは、1928年以来、聖ホセマリアが対えた。第二バチカン公会議によりになります。という神の呼びかけを全てのキリスト者に思い起こさせています。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/papa-francisco-beata-guadalupe-fernando-ocariz/(2025/10/27)